

2011 年度

8月アカデミーのご案内

8月29日(月)~9月3日(土)



早稲田アカデミー教育グループ
医歯薬専門予備校

野田クルゼ

8月アカデミー 時間割

2011/8/29

申込締切日 8/25

時間帯	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室
1限 10:00~ 11:40	化学	油脂	田野崎		生物	免疫のしくみ	田村		物理	単振動	堀川	
2限 12:30~ 14:10	物理	交流理論	堀川		英語	準動詞(不定詞・分詞・動名詞)文法復習	高島		数学	行列 入試問題演習	小泉	
3限 14:20~ 16:00	化学	電池・電気分解	田野崎		英語	英文法復習	望月		数学	行列 入試問題演習	小泉	

2011/8/30

申込締切日 8/25

時間帯	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室
1限 10:00~ 11:40	生物	同化のまとめ	田村		物理	波動 チェックゼミ	伊藤		化学	有機推定	田野崎	
2限 12:30~ 14:10	英語	語源で覚える 医療英単語	杉原		数学	三角関数と 総合演習	高松		生物	血糖量の調節/フィードバック調節	田村	
3限 14:20~ 16:00	物理	波動 チェックゼミ	伊藤		化学	金属・金属イオン	田野崎		数学	三角関数と 総合演習	高松	

2011/8/31

申込締切日 8/25

時間帯	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室
1限 10:00~ 11:40	化学	天然有機化合物(油脂、糖類)について	池永		生物	膜電位/伝導・伝達	牧島		物理	熱力学演習	堀川	
2限 12:30~ 14:10	物理	熱力学演習	堀川		英語	準動詞・比較中心正誤(基礎・実践)	高島		数学	数列と確率	小泉	
3限 14:20~ 16:00	化学	合成高分子について	池永		英語	英文法復習	望月		数学	整数問題特講	堀川	

2011/9/1

申込締切日 8/29

時間帯	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室
1限 10:00~ 11:40	化学	アミノ酸・タンパク質について	池永		生物	系統と分類	牧島		物理	熱力学 チェックゼミ	伊藤	
2限 12:30~ 14:10	英語	2学期に向けた読解演習「総整理」	青山		化学	蒸気圧曲線と蒸気圧計算	小林		数学	立体図形と計量	奥	
3限 14:20~ 16:00	数学	確率漸化式	奥		英語	2学期に向けた読解演習「総整理」	青山		物理	電磁気 センター対策ゼミ	伊藤	

2011/9/2

申込締切日 8/29

時間帯	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室
1限 10:00~ 11:40	数学	確率分布	清水		生物	転写調節/オペロン説/遺伝子工学	唐牛		英語	センター図表 長文演習	調所	
2限 12:30~ 14:10	英語	長文予想問題	望月		化学	合成高分子の暗記のまとめを作成	小林		数学	確率分布	清水	
3限 14:20~ 16:00	物理	幾何光学・プリズム	奥		英語	英文雑誌の医学記事を読もう	高島		化学	銅・銀・鉄の化学的変化	小林	


2011/9/3


申込締切日 8/29

時間帯	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室	科目	内容	講師	教室
1限 10:00~ 11:40	数学	数 A 入試問題 総合演習	清水		生物	植物の生活環/植物の進化系統	唐牛		物理	波動演習	堀川	
2限 12:30~ 14:10	物理	波動演習	堀川		数学	数 B 入試問題 総合演習	清水		英語	英熟語 暗記のコツ	杉原	
3限 14:20~ 16:00	英語	語の構造で覚える単語	杉原		化学	医薬品について	池永		数学	数 C 入試問題 総合演習	清水	


担当講師・講座内容紹介

英語科

英語科	8月30日	12:30~14:10
主任 杉原 整	語源で覚える医療英単語	
	医療系単語は難解だ。奇怪なローマ字の羅列と見えるものがほとんどのようだ。それはギリシャ語やラテン語などの、英語ではない言葉から作られた言葉ばかりだからである。そこでこうしたギリシャ語やラテン語由来の語が何を意味するか知ることしよう。すると今まで無意味綴りと見えたものが、にわかに意味を持ち始めて覚えられるようになる。	
9月3日	12:30~14:10	
英熟語暗記のコツ		
熟語で覚えにくいものは何と言っても「動詞+副詞/前置詞」というパターンなのだ。同じ動詞に付く副詞/前置詞が変わるだけで意味も変わってしまう。これを覚えるには副詞/前置詞がどういうニュアンスを持つかを知ればよい。動詞でまとめるのではなく、発想の逆転で、副詞/前置詞の意味ごとにグループを作り、そっくり熟語を覚えてしまおう！		
9月3日	14:20~16:00	
語の構造で覚える単語		
単語を覚えるのは難しい。確かに無理やりに何とかして覚えなければならぬ単語は多い。しかし re, in などの接頭辞、ment, ant などの接尾辞、そして中心となる意味を持つ cred, graph などの語根などからグループ分けして派生語として覚えられる単語もある。そうしたものをまとめて、一つの知識からどんどん単語が覚えられるようにする。		

英語科	8月29日	12:30~14:10
副担任 高島 まゆみ	準動詞(不定詞・分詞・動名詞)	
	夏期で学習した、入試のかなめとなる準動詞。講習では項目別に学習しましたが、実際の入試では、これは不定詞の問題ですとは書いてありません。自分で判断する必要があります。個々に学習したことを総合的な問題でいかせるよう、四択・空欄・書き換え等色々な形式で復習しましょう。	
8月31日	12:30~14:10	
準動詞・比較中心正誤(基礎・実践)		
苦手な人の多い正誤問題。夏学習した文法事項が正誤でどう問われるのか、基礎問題で練習し、次に実践問題を解こう。問題慣れしてくると、どこを見ればいいのかだんだんとわかってきます。日医、東邦、杏林、北里、愛知、近畿等(帝京、慈恵も可能性あり)受験者で苦手な人、参加しよう。		
9月2日	14:20~16:00	
英文雑誌の医学記事を読もう		
タイムやニューズウィークの医学記事が入試に出されることがよくあります。難しそうに見えますが、何本か読んでみると実は今までに身につけた文法で十分読めることに気がつきます。少々難しい単語があっても大丈夫。新しい医学記事を一緒に読んで自信をつけよう。ついでに医系単語も増やしましょう。		

英語科	8月29日	14:20~16:00
望月 誠	英文法復習	
	夏期講習に行った不定詞・分詞・動名詞をまとめて復習する。並べ替え、作文、穴埋め、4択問題、短文解答問題を中心に行う。have、get 知覚動詞などについて、確実に理解し身に付ける。	
8月31日	14:20~16:00	
英文法復習		
夏期講習に行った不定詞、分詞、動名詞をまとめて復習する。並べ替え、作文、穴埋め、4択問題、短文回答問題を中心におこなう。他動詞、自動詞などについて、確実に理解し身に付ける。		
9月2日	12:30~14:10	
長文予想問題		
来年度に出題されることが予想される大震災などについての長文予想問題を行う。テキストはあらかじめ配布するので予習が必須になる。		


英語科	9月2日	10:00~11:40
調所 一郎	センター図表長文演習	
	このあたりで2問ほどセンター特有の図表問題を練習しておきましょう！	


英語科	青山 翔
9月1日	12:30~14:10、14:20~16:00
二学期に向けた読解演習「総整理」	
文型の認識、it や that の用法、関係詞、準動詞など夏期までに学んだ英文読解の基本ツールの確認と総整理。さらに今後に向けた課題も提示する。英文読解に自信がある学生もそうでない学生も必見の2コマ連続講座だ。少々ハイレベルなテキストだが、楽しく・ハゲしく・苦しもう！(注；私の発言に「寛大な」精神を持つ学生歓迎)	


数学科

数学科	9月2日	10:00～11:40 12:30～14:10
主任 清水 厚	確率分布	
	2コマで「確率分布」を完結する講座です。慈恵会医大、昭和大医学部、日本医大、浜松医大等の出題範囲に含まれている数Cの確率分布を公式、定理の説明と前記の大学に実際に出題された入試問題演習を行います。内容は「条件付き確率」（昭和大医学部、慈恵会医大等に頻出）、「平均、分散」「二項分布」です。定義と公式を知っていれば比較的簡単に正解できる問題が多く出されていますから、これらの大学を受験する予定の者は参加した方が良いでしょう。	
9月3日	10:00～11:40 (数 A) 12:30～14:10 (数 B) 14:20～16:00 (数 C)	
数 A 入試問題総合演習 数 B 入試問題総合演習 数 C 入試問題総合演習		
いずれの講座も2009年、2010年、2011年の医学部の入試問題を実際に解かせてから解説する演習授業です。夏期講習までに学んだ単元で入試問題において頻出の問題を実際に解ける力がついているかどうかを、この講座に参加することによって確認してください。		

数学科	高松 幸利
8月30日	12:30～14:10、14:20～16:00
三角関数総合演習	
三角関数の中級以上の典型的な問題を扱い、公式の覚え方から使い方までマスターします。	


数学科	9月1日	12:30～14:10
奥 通敬	立体図形と計量	
	受験生の苦手分野である三角錐・正四面体・四角錐・直方体・球などの立体図形の典型的問題の解法を、三角比や幾何学の知識を用いて解説します。模試や入試にはよく出題されますが、教材では盲点の分野ですから、受験生に限らず多くの人の(高1以上ならOK)参加を勧めます。(授業形式)	
9月1日	14:20～16:00	
確率漸化式		
1学期に数列の漸化式を学習し、夏期講習で確率を学びましたので、入試・模試に頻出の確率漸化式の問題に挑むお膳立ては整いました。両分野の知識が未だ脳裏に明晰に残っているこの時期に、出題頻度が高い割には教材でまとめた学習をする機会が少ないこのテーマに焦点を絞って勉強するのはベストタイミングで非常に効率的かつ効果的です。(授業形式)		


数学科	8月29日	10:00～11:40 12:30～14:10
副主任 小泉 清隆	行列入試問題演習	
	ハミルトン・ケーリーの定理、行列のn乗、その他のいろいろな問題に関して、入試問題を例にとりながら演習し、大学入試でどのような問題が出題されても十分対応できるような力を養います。	
8月31日	12:30～14:10	
数列と確率		
最近よく出題される確率漸化式、また確率の最大値など数列と確率またがる分野について演習をし、大学入試でどのような問題が出題されても十分対応できるような力を養います。		

数学科	8月31日	14:20～16:00
堀川 玲二	整数問題特講	
	整数論とは素数について研究する分野である。ところで、整数問題と対峙する際、3つの大きな手法がある。ひとつにユークリッドの互除法による解法、ひとつに余りや周期の問題(合同式である)、ひとつに「評価 シラミつぶし」(必要性から攻める)。	
この3つの手法が具体的にどのように問題解法に適用されるのかを講義する。なお素数、約数、倍数互いに素などの基本用語は習得済みであることを前提とする。		


化学科

化学科	8月29日	10:00~11:40
主任 田野崎 治郎	油脂	
	油脂がわからなかったり、いまいちな人達のために！ 油脂に関することば、反応式を利用した油脂の計算を理解し、パターン化して油脂のマスターを目指す。	
8月29日	14:20~16:00	
電池・電気分解		
電解で何が出来るか、どのくらい出来るかの計算、鉛蓄電池の極板の重量変化、溶液の濃度変化の計算までのマスターを目指す。		
8月30日	10:00~11:40	
有機推定		
有機化合物の異性体・反応・検出を通して構造の決定の仕方を実際の問題を通してマスターしていく。		
8月30日	14:20~16:00	
金属・金属イオン		
金属の製錬・精錬、金属反応、イオンの検出などを問題を通して理解し、暗記事項のまとめと確認をする。		

化学科	8月31日	10:00~11:40
池永 友亮	天然有機化合物 油脂、糖類について	
	油脂、糖類の構造及び反応性について授業を行います。油脂についてはケン化、ヨウ素化の計算や構造の推定の演習を行います。糖類は単糖類の構造を書けるようになることを目的に授業を行い、それを利用して重合度の計算式を立てる演習も行います。	
8月31日	14:20~16:00	
合成高分子について		
合成高分子について、構造や高分子の反応、また重合度の計算などについて授業を行います。重合度の計算を苦手になっている受験生は多いと思います。ここでは、計算の方針などを含めて、講義を行います。		
9月1日	10:00~11:40	
アミノ酸・タンパク質について		
アミノ酸・たんぱく質の構造及び反応性について授業を行います。アミノ酸は、基本的な構造を覚えるだけでなく、タンパク質の構造決定の問題や等電点のPH計算なども含まれる、内容の多い単元です。演習を通じて身につけていきましょう。		
9月3日	14:20~16:00	
医薬品について		
医薬品は、授業で触れることが少ない単元です。だからといって蔑ろにすることなく、むしろ今のうちに触れておくことがとても有意義なことは間違いないでしょう。ここでは講義中心に授業を行い、演習を通じて身につけさせることを目的に授業を行います。		

化学科	9月1日	12:30~14:10
小林 和宏	蒸気圧曲線と蒸気圧計算	
	蒸気圧曲線の味方と計算式の作り方を習得する。	
9月2日	12:30~14:10	
合成高分子の暗記のまとめを作成		
合成高分子のモノマー、ポリマー、重合用途を作成する。		
9月2日	14:20~16:00	
銅・銀・鉄の化学的变化		
銅、銀、鉄の変化を図解で解説する。		


物理科

物理科	8月29日	10:00~11:40
堀川 玲二	単振動	
	7月アカデミーの続きの内容である。単振動の典型問題を実際に数題解き、微分方程式の使い方に習熟したい。すなわち、どんな物理量は微分方程式から得られ、何が得られないのか？得られない物理量は運動方程式ではなく何に注目すれば得られるのか？また、運動方程式からエネルギーの式を導く仕方についても復習するチャンスである。	
8月29日	12:30~14:10	
交流理論		
RLC回路等を通じて、この分野の基本用語、実効値、リアクタンス、インピーダンス、平均消費電力、位相の進みや遅れについて学ぶ。言葉の意味を覚えることは大切であるが、所謂公式の暗記はダメである。交流理論を暗記で乗り切ろうとする学生が多いが、それでも理系学生か？と耳を疑わざるを得ない。微積分をふんだんに使って完全に暗記を排除したクリーンな講義を行う。		
8月31日	10:00~11:40、12:30~14:10	
熱力学演習		
夏期講習にて熱力学の基礎は築いたはずである。初秋のここで固め打ちをして完全に得意分野に仕上げることを目標にする。題材としては東大の過去問をメインにする。夏季テキストの問題(基礎問題)の方が難しいと感じてくれたなら本望である。なお夏期テキストに関して一言申し添えるなら、熱力学の至高の問題群になっている。念入りに復習して是非自分のモノにしてもらいたい。		
9月3日	10:00~11:40、12:30~14:10	
波動演習		
夏期講習では主に合宿生の9限ゼミにて波動分野の難問演習をしてきた。後期を迎えるにあたって夏期テキストよりオーソドックスな、より入試寄り的问题を通じて波動分野の総仕上げをしたい。題材は東大の過去問を基本とする。東大はすべての入試問題の流行を作る大学である。東大を目指すつもりはなくても東大の過去問を極めておくことは大学入試を極めることに通じる。なお知ってのとおり、東大の物理過去問は決して難しい訳でなく、オーソドックスな良問を提供すると理解されたい。因みに、一番癖が強いのは慶應大の医学部の物理である。		


物理科	9月2日	14:20~16:00
奥 通敬	幾何光学・プリズム	
	近年、幾何光学は東京慈恵会(2010)・日大医(2010・2008・2006・2002・1999)・杏林大医(2011・2008)・東医(2006・2004)・順天堂大医(2005)・聖マリアンナ医科大・昭和大医・センター等よく出題されているにもかかわらず、多忙な受験生の手薄になりがちな分野です。	
凸レンズ・凹レンズ・凸面鏡・凹面鏡・平面鏡等の像の出来方の違いや、組み合わせレンズ、レンズと凹面鏡等との組み合わせによる像の位置・実像・虚像・倍率・正倒立などを解説します。講義では、基礎公式から応用まで、入試問題を解きながら説明します。時間が許せば、近視・遠視の眼鏡・虹の七色・夕焼け等についても触れたいと思っています。この機会に、幾何光学を得意分野にしましょう。(授業形式)		

物理科	8月30日	10:00~11:40
伊藤 彰吾	波動チェックゼミ	
	校内生にとっては夏に完成したはずの波動ですが、まだまだ演習不足だったり、未完成のままになっている人もいます。本講座では、波動(光波を除く)のチェックポイントについてもう一度、完成度を再確認し、苦手項目については新学期が始まるまでの間に補習ができるようにするものです。教材は、演習チェック問題と、解説付きの類題を使います。波動をまだやったことのない人も対象です。レベルは入試問題基本~応用です。	
8月30日	14:20~16:00	
波動チェックゼミ		
校内生にとっては夏に完成したはずの波動ですが、まだまだ演習不足だったり、未完成のままになっている人もいます。本講座では、光波(波動・音波を除く、レンズを含む)のチェックポイントについてもう一度、完成度を再確認し、苦手項目については新学期が始まるまでの間に補習ができるようにするものです。教材は、演習チェック問題と、解説付きの類題を使います。波動をまだやったことのない人も対象です。レベルは入試問題基本~応用です。		
9月1日	10:00~11:40	
熱力学チェックゼミ		
熱力学既習者が対象です。学期や夏にやった熱力学が、演習不足のために得点力不足のままになっている人に対して、頻出問題を中心に、演習と解説を行います。教材は、演習用のチェック問題と、解説付きの類題を使います。熱力学未修の生徒は、教科書等を用いた予習が必要になります。レベルは入試問題標準~応用です。		
9月1日	14:20~16:00	
電磁気：センター対策ゼミ		
医学部受験生にとって、センター物理では限りなく満点近い点数を取りたいところですが、「電磁気分野がわからなかった」という話は良く聞きます。この講座では、センターの過去問題や、センター対策の演習などを用いて、電磁気分野(物理で扱うもの)の解説と演習を行います。予習等は必要ありませんが、最低限の用語や記号の知識は必要です。		

生物科

生物科	8月29日	10:00~11:40
田村 立夫	免疫のしくみ	
	基本から入試レベルまで総合的にまとめます。これで免疫は得意分野になるでしょう。	
8月30日	10:00~11:40	
同化のまとめ	光合成を中心にこれだけは覚えておきたい事項を能率的にまとめます。	
8月30日	10:00~11:40	
血糖量の調節/フィードバック調節	ホルモンと神経の両者の関わる血糖の調節についてフィードバックという観点から入試に必要な事項を確認します。	

生物科	唐牛 穰
9月2日	10:00~11:40
転写調節/オペロン説/遺伝子工学	近年、最も劇的な発展を遂げたサイエンス部門の一つが分子生物学の分野です。そのため、高校の教科書においても、分子生物学に関連する内容はここ数年間で大きく変わっています。この講座では、遺伝子の発現調節を中心に講義&演習を行います。君の知識は最新の入試問題に対応できていますか？
9月3日	10:00~11:40
植物の生活環/植物の進化系統	生物？の「生物の系統・分類」の分野は、高校や塾の授業でもあまり時間をかけて説明してもらえない部分。特に「植物の生活環」の内容はほとんどの受験生があまり理解できていないまま入試当日を迎えています。配偶体と孢子体の違いを正しく説明できますか？この機会にこの分野を攻略して、他の受験生に差をつけましょう！

生物科	8月31日	10:00~11:40
牧島 央武	膜電位/伝導/伝達	
	神経の興奮伝導と伝達、膜電位：医学部入試で頻出の内容である神経伝導の計算問題や膜電位の測定実験について扱います。差がつきやすい分野です。苦手意識がある人はここで克服していきましょう！	
9月1日	10:00~11:40	
系統と分類	系統と分類：普段なら最後の最後に手をつけるテーマですが、だからこそ今のうちにしっかりとケアしておいて、本番寸前の時間を有意義に使いましょう。分類を知った上で学ぶ生物は、定着率が違いますよ。	

8月アカデミー 申込要項 抜粋

詳しくは最終ページでご確認下さい。

1. 注意事項

- ・この講座は特別講座につき、高卒内部生も下記の別途料金がかかります。
- ・この講座は申込み人数が4名以上で開設されます。別紙時間割締め切り日までに申込みあるいはキャンセルをして下さい。
- ・申込み期限を過ぎての申込み、キャンセルは出来ませんので注意して下さい。（受講しなくても請求されます）

2. 講座料金

- ・1科目1コマ（100分）の授業で¥5000 但し、 の連続内容の講座を両方受講の場合 1科目2コマ（200分）授業は割引価格¥9000になります。

3. 申込方法

- ・別紙申込み用紙の申込み欄に 印を入れ、番号氏名を所定欄に記入の上各締め切り日までに野田クルゼ教務に提出して下さい（FAX・郵送・窓口持参）。

4. お支払方法

- ・実施後に明細と共に御自宅に請求書をお送りしますので御確認のうえ指定口座にお振込みください。

5. 開催規定

- ・申し込み人数が4名以上で講座が開設されます。 それ以下の場合は中止となりますので予め御了承下さい。（不開催の場合は締め日翌日に掲示）

8月アカデミー 申込要項

受付期間

8月29日(月)~8月31日(水)実施分 ~8月25日(木)

9月1日(木)~9月3日(土)実施分 ~8月29日(月)

申込期限を過ぎてからの申込・キャンセルは出来ませんので注意して下さい(受講していなくても受講料が請求されます)。

講座料金

1科目1コマ(100分)/¥5,000-

但し、 の連続内容の講座を両方受講の場合は、1科目2コマ(200分)授業は割引価格¥9000になります。

申込方法

別紙申込み用紙の申込み欄に 印を入れ、番号氏名を所定欄に記入の上各締切り日までに野田クルゼ教務に提出して下さい(FAX・郵送・窓口持参)。

お支払方法

全授業実施後に明細と共に御自宅に請求書をお送りしますので御確認のうえ指定口座にお振込みください。

開催規定

申し込み人数が4名以上で講座が開設されます。 それ以下の場合は中止となりますので予め御了承下さい。(不開催の場合は締切り翌日に掲示)

注意事項

8月アカデミーは特別講座につき、高卒内部生も下記の別途料金がかかります。

申込人数が4名以上で講座が開設されます。別紙時間割締め切り日までに申込又はキャンセルをして下さい。

8月アカデミー 開催地・お問い合わせ先

野田クルゼ [本校・事務局]

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 2-8 瀬川ビルディング 5F

TEL 03-3233-7311 (代) FAX 03-3233-7312

HP <http://www.kurse.co.jp>

